

令和8年3月23日

関係各位

強化部（競技力強化委員会・近代3種委員会）

【2026年ジュニア世界選手権大会（リトアニア）選考基準について】（通知）

表記の件については下記の通り上申いたしますので、御承認くださいますようお願い申し上げます。

記

1 目的

- (1) メダル獲得および入賞
 - (2) 選手育成強化
- 上記目的に沿った選手を選考する。

2 選考要領

- (1) 対象選手
ジュニア以下全カテゴリー対象
- (2) 対象大会

2026. 3. 4 現在

回次	期日	大会名	場所
1	4/29(水) *予備日なし	ジュニア世界選手権大会選考会	リソルの森(千葉県)

- (3) 競技種目
フェンシング、オブスタクル、水泳、レーザーラン
- (4) 方法
 - ア 水泳+LR またはオブスタクル+LR 競技における下記派遣基準を突破した選手
(ア) 水泳+LR 【男子】 926 点 【女子】 805 点
(イ) オブスタクル+LR 【男子】 993 点 【女子】 867 点
 - イ 派遣基準を突破した選手の中から選考会の上位選手より選出する

3 同点の場合

- ア LR の得点が高い者を上位とする。
- イ アでも同点の場合、水泳の得点が高い者を上位とする。
- ウ イでも同点の場合、オブスタクルの得点が高い者を上位とする。

4 欠員の補充

- (1) 第2項にて選考された人員の中にやむを得ない事情で欠員が生じた場合は、速やかに競技力強化委員会会議を開催し、選考されていない選手の内から最上位者より選考することとする。
- (2) 定員に満たなかった場合について、競技力強化委員会にて強化育成の対象となる選手の有無を協議し、該当者がいた際は選手選考委員会へ上申する。

5 その他

諸事情により変更が生じた場合は、競技力強化委員会および選手選考委員会とで協議を行い、決定した内容を直ちに日本近代五種協会のホームページに掲載またはその他の手段にてお知らせします。

以上